

2019 年度日本建築学会 大会学術講演 鉄筋コンクリート構造部門優秀発表賞 選考結果

日本建築学会鉄筋コンクリート構造運営委員会（以下、RC 運営委員会）は、日本建築学会大会の鉄筋コンクリート構造に関するセッションにおける学生・若手技術者などの優れた発表を選考し、鉄筋コンクリート構造分野の活性化を促すとともに、若手による学会活動を奨励することを目的として、2019 年度の日本建築学会大会で学術講演を行った者を対象とする優秀発表賞の選考を行いました。

優秀発表賞の選考は、RC 運営委員会が 2019 年 3 月に定めた「日本建築学会大会鉄筋コンクリート構造部門優秀発表者選考実施要綱」に基づいて行いました。選考対象は、日本建築学会大会の鉄筋コンクリート構造部門の講演セッションで発表を行ない、かつ、研究発表年度の 4 月 1 日現在の年齢が 30 歳未満の者としました。また、選考基準はそこで特に優れた発表を行ったこととしました。選考は、RC 運営委員会の下に、RC 構造大会優秀発表賞選考 WG を設置して、厳正な審査を実施いたしました。

今年度に選考の対象となったのは合計 220 編の発表であり、そこから以下の 17 名の優秀発表者を選考しましたので、ここに公表いたします。

2019 年 10 月 11 日

日本建築学会 鉄筋コンクリート構造運営委員会 主査 河野 進

優秀発表賞受賞者の講演番号と氏名

1. 23015 岡田 徹也
2. 23025 川津 美月
3. 23178 菊地 成美
4. 23183 嘉村 弘和
5. 23211 山本 裕太
6. 23219 益田 一毅
7. 23221 東 和樹
8. 23235 大塚 悠里
9. 23262 鈴木 彩夏
10. 23267 大塚 雅高
11. 23270 限部 敦史
12. 23298 水谷 駿介
13. 23307 尾沢 諒一郎
14. 23329 竹下 迪太郎
15. 23333 吉田 浩輝
16. 23335 武藤 宝
17. 23379 江口 裕基

2019年度 RC構造大会優秀発表賞選考WG および 評価専門委員名簿

主査 高橋 典之 東北大学
幹事 秋田 知芳 山口大学
幹事 壁谷澤 寿一 首都大学東京
委員 大西 直毅 東京大学
委員 北山 和宏 首都大学東京
委員 楠原 文雄 名古屋工業大学
委員 櫻井 真人 秋田県立大学
委員 晉 沢雄 明治大学
委員 高瀬 裕也 室蘭工業大学
委員 谷 昌典 京都大学
委員 中村 孝也 新潟大学
委員 日比野 陽 広島大学
委員 保木 和明 北九州市立大学
委員 松井 智哉 豊橋技術科学大学
委員 渡邊 秀和 建築研究所

評価専門委員

専門委員 梅村 恒 名古屋工業大学
専門委員 太田行孝 戸田建設
専門委員 大村哲矢 東京都市大学
専門委員 桧山健二 芝浦工業大学
専門委員 岸田慎司 芝浦工業大学
専門委員 楠 浩一 東京大学
専門委員 真田靖士 大阪大学
専門委員 鈴木裕介 大阪市立大学
専門委員 諏訪田晴彦 建築研究所
専門委員 高森直樹 フジタ
専門委員 田嶋和樹 日本大学
専門委員 中村聰宏 建築研究所
専門委員 西田哲也 秋田県立大学
専門委員 西村康志郎 東京工業大学
専門委員 每田悠承 建築研究所
専門委員 向井智久 建築研究所

なお、2016年度日本建築学会大会より始めた鉄筋コンクリート構造部門の若手優秀発表賞の選考は、2020年度の日本建築学会大会においても同様に引き続いて実施することを予定しております。つきましては、本会の会員各位におかれましては、関係各位に周知の程、どうぞよろしくお願いいたします。